



つくば住民投票:喜びの市民団体…運動公園計画

毎日新聞 2015年08月03日 13時00分

茨城県つくば市が建設を予定する総事業費305億円の総合運動公園計画の住民投票で2日、計画反対が圧倒的多数を占めたことを受け、市民団体からは喜びの声が上がった。

住民団体「総合運動公園建設の是非を住民投票で問うつくば市民の会」の山本千秋共同代表は「税金の使い道について、市民自身が決定に直接参画することができた」と意義を強調。松本栄次共同代表は「ここまで票が集まるとは思っておらず、サプライズだ。非常にうれしい」と感想を漏らした。

市原健一市長は「残念な結果になった」と述べ、白紙撤回も含め検討する考えを示した。【庭木茂視】

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.